

れんごう鳥取



2020年11月1日
No.11



発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・本川博孝 編集人・森本哲司
〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605・FAX(0857)26-6615
E-mail: tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ: https://jtuc-tottori.jp

政権をとらんことにはどげにもならん! —連合鳥取推薦議員団会議を開催—

連合鳥取推薦議員団会議



写真上／講師 井村総合局長

本川会長

浜田立憲民主党県連代表

田中事務局長

必勝めざして団結してガンバロー!

冒頭、本川博孝会長は、主催者を代表し、「第49回衆議院議員選挙が近づいています。本日の会議は、鳥取2区における『湯原俊二候補』の必勝を意思統一する場としたい。新立憲民主党鳥取県連も結成された。全員が一丸となって闘おう。また、鳥取1区においては2008年以来14年間、候補者の擁立ができる候補者選定への道筋を模索すべき、更には2年後の参議院選挙に向けて、候補者の調整は早い段階からスタートすべきだ」と決意を込めたあいさつを行いました。

続いて、立憲民主党鳥取県総支部連合会代表の浜田妙子県議会議員より「新たに結成した立憲民主党は、政治の基盤を取り戻すことを理念としている。國民、生活者のための政治を実現するため、ここに集う全員の力の結集をお願いする」とあいさつがありました。

その後、連合本部の井村和夫総合政策推進局総合局長より「新型コロナウイルス感染症拡大への対応と今後必要な取り組みについて」をテーマに講演いたしました。「コロナ禍で明らかになつた日本社会の危機時における脆弱性」を指摘したうえで、連合が提言する経済社会の構造変革について、マイナンバー制度・産業・雇用・教育・財政・税制の各政策について解説をいただきました。

湯原俊二さんを 連合鳥取推薦決定

連合鳥取は、立憲民主党鳥取県連の公認を受けた「湯原俊二」さんを、「第10回執行委員会(2020.10.7開催)」において、改めて「推薦」決定しました。



連合の第49回衆議院議員選挙の基本方針について説明があり、全体での意見交換の後、最後に本川博孝会長による「団結がんばろう!」で閉会しました。

から8年間、闘いをともにしていただいだ支援者のみなさんに心から感謝を申し上げる。この間、一日も欠かさず、朝立ち・街頭演説・あいさつ回り・夕立を続けてきた。今の菅政権は安倍政権からの継続であり、内政に関しては菅政権が7年9か月目に入ったと認識している。菅総理は、政権に反する勢力は排除の理論であり、独裁政治に邁進している。民主的な政治を取り戻すためには政権交代しかないが、現有議席を守るだけでは不可能である。幅広い層への支持拡大、賛同者の獲得が必要である。私自身、全身全霊をかけて闘いに臨む覚悟ですので、みんなの更なるご支援ご協力をお願いしたい」との活動報告と決意の表明がありました。

その後、田中穂事務局長より、「連合の第49回衆議院議員選挙の基本方針」について説明があり、全体での意見交換の後、最後に本川博孝会長による「団結がんばろう!」で閉会しました。

11月は
“過労死防止月間”



こんなことに心当たりはありませんか?
☑長時間労働が続いている
☑周囲に相談相手がない
☑遅刻や早退をしてしまうことが増えた
☑急に気分が沈んだりする

連合
なんでも労働相談ホットライン
0120-154-052
相談無料 秘密厳守
メンタル不調時に現れやすいサインの例です。
フリーダイヤル いこうよ れんごうに



